

【あいさついっぱいプロジェクト ～めざせ あいさつあふれる 南郷小～】

6年生が卒業を前に、「南郷小学校をより良い学校にするために必要なこと」について意見を出し合い、みんなで「あいさつあふれる学校」にしようと決めました。

1月19日（火）から毎朝、6年生が交代で昇降口に立ち、登校してくる児童に「おはようございます！」と声をかけています。

あいさつの輪が広がり、「みんな笑顔」で3学期を過ごしたいと思います。



コロナ禍で、なかなか大きな声であいさつすることは難しいですが、「マスクの下では笑顔で！」を意識して取り組んでいます。



気持ちの良いあいさつを呼びかけるため、たすきやポスターを作って呼びかけています。



6年生は、あいさつが返ってくると、とても嬉しそうにしています。

「前回あいさつを返してくれなかった子が今日はあいさつしてくれた！」と喜ぶ場面も見られました。

6年生の姿を見て「自分も6年生みたいにやってみたい。」と思う1年生もいたようです。

6年生の「あいさついっぱいプロジェクト」は2月10日(水)まで行う予定です。緊急事態宣言下で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な制約の中で学校生活を送っていますが、6年生のおかげで、校内に「気持ちの良いあいさつ」が響いています。